

Ⅲ. めざす姿の実現に向けた取り組みの方向性

3. ヒューマンかつ高質な「都市環境」の形成に向けて

【めざす姿】3. ヒューマンかつ高質な「都市環境」の形成

・統一感のある都市景観を継承しつつ、ヒューマンスケールのまちなみ形成を図るとともに、人中心の道路空間への再編の動きと連動しながら、ヒューマンかつ高質な「都市環境」の形成を図る。

めざす姿に向けた課題

■多機能化に伴いこれまでのまちなみの連続性を継承しつつヒューマンな視点からの都市空間の形成が必要

- これまでは統一感、連続性のある都市景観の形成をめざしてきた。
- 〔淀屋橋～本町間〕では、平成7年に制定された「御堂筋沿道建築物のまちなみ誘導に関する指導要綱」により、高さ50mのスカイラインの形成を目指し、これまで、11件の建物が建替えられてきた。
- 〔本町～長堀間〕では、平成7年度に策定した建築美観誘導制度で2m以上の壁面後退をし、花や緑の設置に努めるよう誘導してきた。しかし、現状では低層部の利用状況に応じて多様な状況にある。（御堂筋美観誘導路線（淀屋橋～本町間を除く）において、平成7年以降の新築建物30件中16件で壁面後退は2m未満となっている）
- 今後、新たな魅力を備えたビジネス地区の形成や建物低層部でのにぎわい形成等を一層推進する中では、まちなみの連続性を継承しつつ「ヒューマン」な視点からの都市空間の形成が必要。

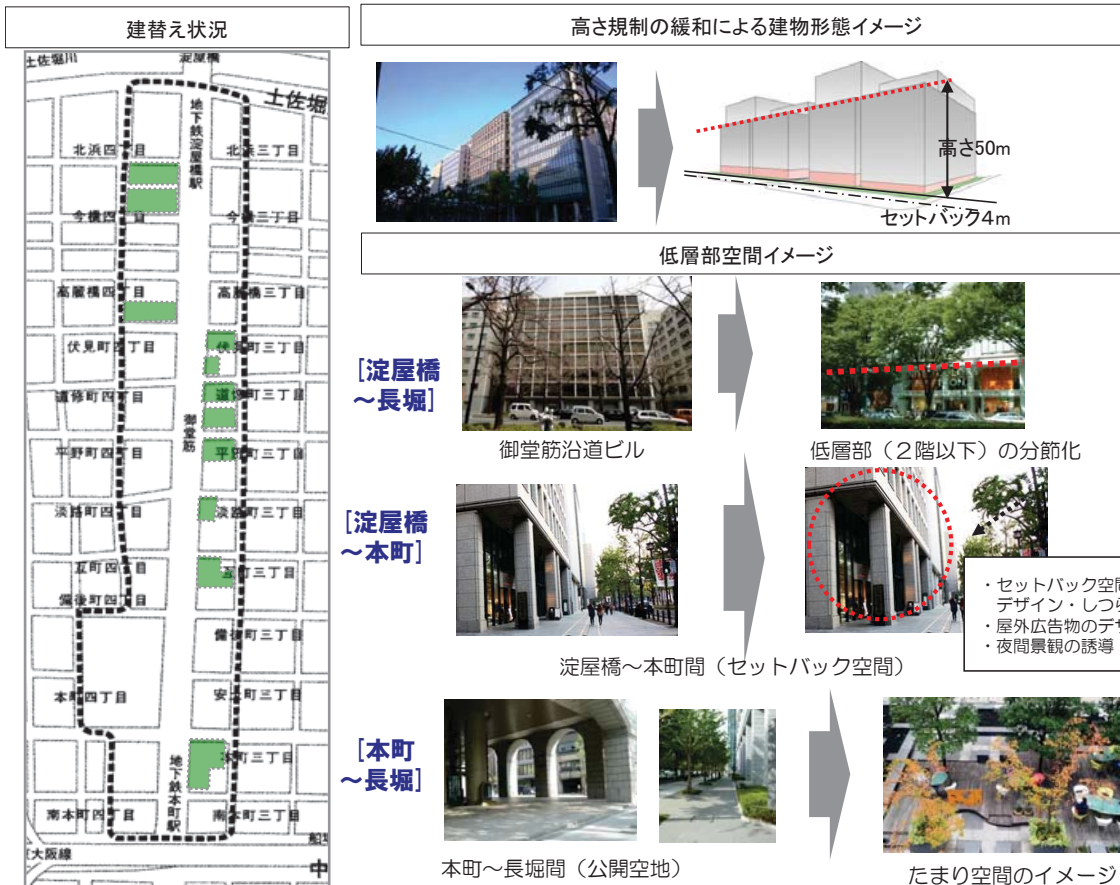
今後の具体的な方向性

■〔淀屋橋～本町間〕これまでの都市景観を継承しつつ、街路と建物の親密感や一体感を醸成

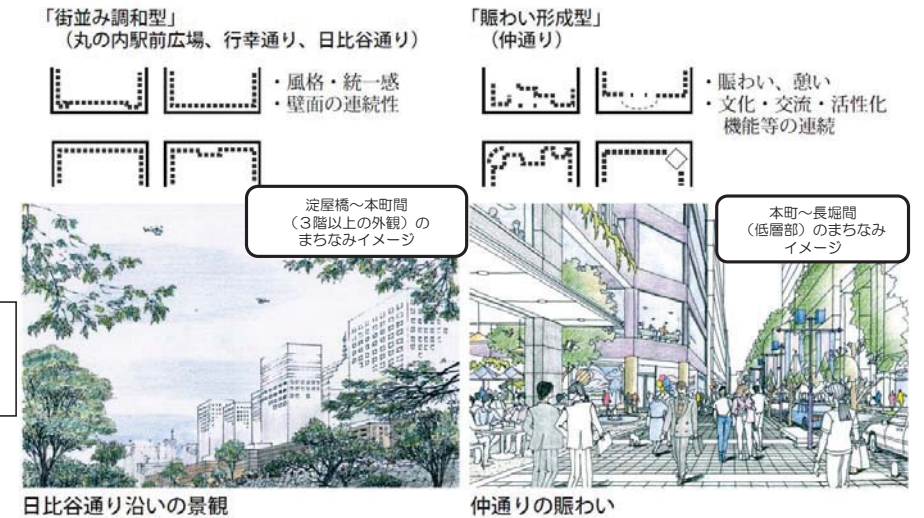
- これまでの都市景観形成の歴史を活かし風格や統一感といったまちなみの連続性を継承しつつ、街路と建物の親密感や一体感を醸成させるために、50mの軒線を継承するとともに、壁面のデザイン誘導を強化する。
- 歩いて楽しいにぎわいを感じるヒューマンスケールのまちなみを形成していくため、低層部における機能誘導をとともに、デザインや屋外広告等についての誘導のあり方を見直す。

■〔本町～長堀間〕にぎわいや憩いのあるまちなみを形成

- 今後は、低層部のにぎわい施設や商業単独ビル、さらには多機能な複合ビルなど一層の多様なにぎわい形成が図れるよう、形態的な制限や一律のセットバックを求めず、建物のクオリティを確保しながら、様々な表情の外観を連続させ、低層部は沿道に面したにぎわい施設の配置を誘導し、個性豊かなまちなみの形成をめざす。また、必要に応じて地区計画のインセンティブにより広場空間の創出を誘導し、にぎわい施設と憩いの空間が連続したまちなみを形成していく。



東京・丸の内におけるまちなみ形成まちづくりのイメージ

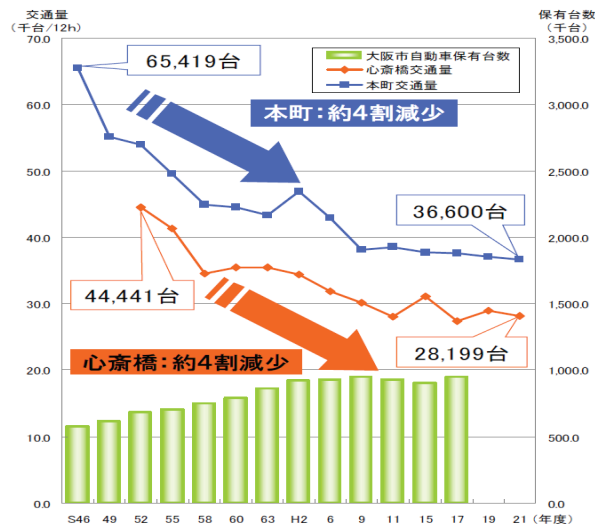


出典 大手町・丸の内・有楽町地区まちづくり懇談会「大手町・丸の内・有楽町地区まちづくりガイドライン」

主な現状と課題

■「車」重視の道路空間

- 御堂筋の交通量はS40年代に比べ4割減少
 - ・御堂筋の交通量S40年6万5千⇒H21年3万6千 [台/12h] (本町)
- 歩行者・自転車の通行空間に関する課題
 - ・自転車と歩行者の混在・自転車走行マナー・放置自転車・看板等
- 沿道価値向上に関する課題
 - ・上記課題等による御堂筋の沿道価値の低下



資料: 道路交通センサス (H15, H19, H21 年度は大阪国道事務所調査) 自動車保有台数は大阪府HP

南北4幹線道路(御堂筋、四ツ橋筋、堺筋、松屋町筋)の一方通行による交通形態

今後の施策(案)

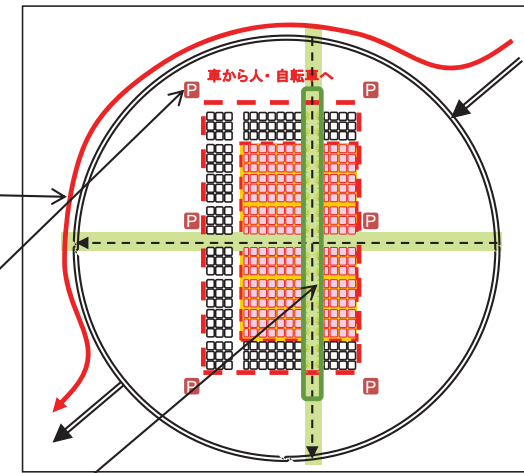
【広域的な都市構造】

(1) 都心部への自動車流入 (通過交通)の抑制

① 環状道路の整備により、都心部への不要な通過交通を抑制

② ビルへの駐車場設置の規制緩和

○ 集約駐車場整備制度の活用により、都心部への車の流入を抑制。



【都心拠点での先行的な取り組み】

(2) 人中心の道路空間へ

③ 次世代の御堂筋にふさわしい道路空間へ交通需要に対応して段階的に再編

『中短期』 側道を「歩行者系空間」として再編

○ 区間特性に応じて試行的実施を踏まえ、合意形成の図れた区間から段階的に「歩行者系空間」として、再編を実施

『将来』 御堂筋を人中心の道路空間へと再編

○ 「クルマのための機能」を抑え、「人のための機能」を高めるなど、道路空間を再編

<当面>

緩速車線を活用した歩行者系空間の社会実験

緩速車線を活用し社会実験



資料) 新宿区・新宿3丁目モア4番街

<中短期>

御堂筋側道の歩行者系空間化
・ 緩速車線の利活用など

緩速車線を歩道・にぎわい空間として整備



資料) 「御堂筋空間利用検討会」資料より

緩速車線を自転車レーン等として整備



<長期>

全面みどり化
・ 環状道路整備にあわせた自動車交通の排除



写真: グランドデザイン大阪